

市民オンブズ岡崎

ホームページ

<http://www.geocities.jp/m039asihara/>

NO. 9 7

岡崎市竜美中 2-1-8 天野法律事務所内
「市民オンブズ岡崎」

TEL (0564) 53-7857 FAX 53-8038

Email m039asihara@yahoo.co.jp

郵便振替 00870-0-91440 「市民オンブズ岡崎」

発行 2016. 6 .26

岡崎市議セクハラ問題の要望書を提出してきました。

市民オンブズ岡崎 6 月定例会前に、岡崎市議会議員のセクハラ疑惑が中日新聞で取り上げられていることを知り、会としての対応を例会で諮りました。その結果、両社の主張が大きく異なっているため、真相を解明し、市民に事実を説明してもらいたいむねの要望書を提出することになりました。要望書は以下の通りです。

.....

平成 28 年 6 月 9 日

岡崎市議会議長殿

岡崎市竜美中 2-1-8 天野法律事務所内
市民オンブズ岡崎 代表 渡邊 研 治

岡崎市議会議員によるハラスメント行為についての事実関係の究明と
市民への説明、及び議員行動倫理規定についての要望書

このことについて、中日新聞の平成 28 年 4 月 29 日より連日報道されていることについて、女性議員の訴えが事実であるならば、岡崎市議会議員の品位を貶める卑しき行為だと弾劾せざるを得ません。女性議員からいつどのような相談がされ、それに対して議会としてどのような行動をとられたのか。具体的な事実を市民に明らかにするとともに、疑念を抱くような行為が生じないような行動倫理が求められます。

よって、以下の点について要望しますので、6 月末までにご回答ください。

記

1. セクシャルハラスメントの相談が議会事務局、及び議長周辺に行われていたのなら、その経緯を詳細に明らかにして下さい。

2. 一昨年以降、議長への連絡があったにもかかわらず、対応に不備があったと思います
が、それぞれの議長がどのような判断をし、何をしたのかお知らせください。議長の判
断の根拠をお知らせください。
3. 岡崎市議会議員行動倫理規定があれば、明らかにして下さい。
4. 今後、疑念を抱くような行為を控えるべく、改善すべき点が見つかったならば、どの
ような改善をしていくのか、明らかにして下さい。

以上

.....

会費及びカンパのお願い

「市民オンブズ岡崎」は会員の会費と市民カンパのみで運営しています。
このニュースは会員だけでなく、いままで会が主催した催しに参加された方、会の活動に
協力頂いた方にも郵送させていただいています。みなさんに郵便振替用紙が入っていますが、
強制するものではありません。協力いただける方は会費やカンパをお願いします。

銀行振込の場合は「ゆうちょ銀行 ○八九店 当座 ００９１４４０」で振り込めるよ
うになりました。こちらでも結構です。

例会の案内

7月5日（火）PM7時00分～

岡崎市中央図書館（りぶら）1F 102B

8月2日（火）PM7時00分～

岡崎市中央図書館（りぶら）1F 102B

（1階図書館側からはいってきてください。）

セクハラ岡崎市議 研修先で関係迫る

蜂須賀喜久好議長はた。

で、被害者の女性が同
この問題の調査段階
僚議員の一人であるこ
とを明らかにした。

三浦議員の言葉に身
の危険を感じた女性ほ
議会議務局と相談して
研修を取りやめた。

「大卒な研修の場を奪
われ悲しい」と述べ

加害者責任明確に
三重大人文学部の岩
本美砂子教授（政治
学）が、市民が選ん
だ議員である議員が性

差別に鈍感であること
が不思議でならない。
加害者の責任を、明ら
かにするべきだ。

つてから二回が拒
つてと発言。女性が拒
否すると、「意外に規
察中が、重宝を失と想
うよ。一朝を一掃にい
たいよ。なぜと言っ
た。」

女性と議会議事局が
相戦い結果、四月二
十五か二十六日まで
の研修旅行のは危
ない判断。女性は電
話内容やいきさつを
蜂須賀貴子や岡崎聖
も伝えた。

女性には、三浦議員
取られおわり、セツハ

年からの電話メー
来るようになった。
初は事務連絡が主
だったが、次第に「ま
だ電話するよ。『会い
たい』という内容に
変わった。」

セツハ行為が報じ
られた四月十九日以
降は電話メーも来
なくなった。

他の議員がいる懇
談会でも、三浦議
員が一方の好意を
を寄せるような態度
を取られおわり、セツハ

三行方は公然化してい
た。

差出人: 三浦議員 >
宛先: >
明日電話するよ。
2015年7月2日 21:37
会いたい。

2015年7月2日、女性が三浦議員から受け取ったメール

三浦議員は四月末の本紙の取材に「冗談のつもりだった」と話した。女性は「女性蔑視を許す岡崎市議会の体質を改めてほしい」と話している。

①6月18日午前9・正午
田辺グラウンド(名古屋市瑞穂区下山町) ②19日午前9・正午 志茂緑スポーツグラウンド(岡崎市守山町志茂味) ③25日午後1・4・30

中日キッズ野球

あま市美和グラウンド(岡市東溝口) ④26日午前9・正午 東浦町営第一グラウンド(岡町石渡)

講師 中田ドラゴンズO B ①漢川誠隆、瀧澤政隆

議長「個人の問題」
市議会は追及せず

問題の対応にセクハラ問題として、蜂須賀喜久好議長は「二十日、市役所では十二日、市役所所長に、「セクハラ問題」は、議会事務局が対応すべきことではない、と持ち込まないでほしい。今後は事務局と相談し、今以上に、と女性を口頭で注意し、一真剣にこの問題で、

岡崎市議会のセクハラ問題の対応にセクハラ問題として、蜂須賀喜久好議長は「二十日、市役所では十二日、市役所所長に、「セクハラ問題」は、議会事務局が対応すべきことではない、と持ち込まないでほしい。今後は事務局と相談し、今以上に、と女性を口頭で注意し、一真剣にこの問題で、

九州市政の場での性的関係を追われたことなどセクハラ被害を詳しく聞いた。一方、蜂須賀議長は三浦議員に確かめること、「事実無根」と否定したという。

蜂須賀議長は会見で、

政倫委員会の開催検討も

岡崎市議会（三浦康）が増し、方的に性的
宏議員（三）昌民清風 関係まで求るようにな
会、一期が女性市議員 なかった。女性が口頭で
の四十代が同性に對 拒否しても、三浦議員
し、性的関係を求める からこうした要求が続
提供もあつたことか

ら、蜂須賀喜久好議長は事実確認を急ぎ、各会派の代表者会議を開いて意見を聞く意向。

三浦議員は三月下旬の本郷の取材に対し、セクハラ行為を否定。今月二十八日の取材には「冗談のつもりだった。セクハラを受け取られている認識はなかった」と答えた。

三浦議員は二〇〇八年度の市議選に立候補して落選し、二年に初当選。市議になる前は当時県議だった内田康宏市長と秘書を七年間務めた。

県警 留守中の防犯対策助言

関係者によると、三浦議員は数年前から、仕事の関係で知り合った女性に電話やメールをするようになったが、昨年ごろから頻度

二十九日から始まる。県内は住宅侵入盗
 ゴールデンウィークは が九年連続で全国ワ
 人によつては十連休と ストとあつて、県警は
 なり、旅行中などの留 家庭でできる防犯対策
 守宅が狙われる窃盗被 の助言に力を入れてい
 害の増加が懸念され る。

二十日、一宮市丹陽町の民家。制服姿の警察官らが家の周りを見て回りながら、家主の男性（左）に指摘した。エアコンの室外機宅侵入後に車まで盗まれたというので

セクハラ 別議員からも

岡崎市議会 2年前、あいまい処理

岡崎市議会のセクハラ問題で、被害者の女性議員は二年ほど前にも、別の男性議員から研修先で無理やり抱きつかれる被害に遭っていたことが女性や議会関係者への取材で分かった。女性の抗議に対し、議会側は今回と同様に「個人の問題」としてあいまいに処理。市議会側の対応の甘さが、相次ぐセクハラを助長している可能性がある。

(帯田祥尚)

この男性議員は田口正夫議員(参三三期)で、今回、女性に一方的に性的関係を迫った三浦康宏議員(同三)と同じ最大派の自民清風会に所属し、副議長を務めたこともある。女性議員は「二〇一四年一月二十七日夜、東京都足立区などへの委員会視察のため宿泊したホテルで、田口議員ら同僚議員四人とホテル内のバーで飲酒をした後、部屋に戻るエレベーターに同乗。最後に女性と田口議員が同じ階で降りた。女性議員は田口議員に自

分の部屋を見に来いと強く要求され、さらに女性の部屋を見せるよう求められ、後を付けられた。女性が「やめてください」と言っても無理やり部屋に入ってきた。身の危険を感じた女性議員は田口議員に自分の部屋に戻るよう求めたが、突然抱きついてきたため大声を出して抵抗すると、部屋を出ていったという。

女性議員は翌日、別の同僚議員らに相談したほか、視察後に議会事務局に被害を訴えた。田口議員は議会事務局を通じ、いったんは謝罪する意向を示したが、女性が文書の提出を求めると難色を示し、結局謝罪はしなかった。女性の訴えを受け、双方から話を聞くなどした当時の新海正春議長(現議長)は二十七日の本紙の取材に、「できる限りのことをした。(セクハラがあったかどうかは)当事者しか分からない。両

者が決着を付けるべきに相応に感じる。研修期間は7月から11月までの平日昼間(1日5時間程度)、名古屋市内で。受講無料。研修修了者に交通費を支給する。申し込みは6月8日まで。履歴書と課題文が必要。書類選考と面接がある。④日本消費者協会愛知県消費生活相談員養成研修会03(5282)5311

●藤田嗣治展ボスタ・プレセント 名古屋市中区の市美術館で、7月3日まで開催中の同展のオリジナルポスター(B3サイズ)を、6月11・15日の各日、先着1000人に贈る。HPは「藤田展2016」で検索。⑤名古屋美術館052(212)0001

告知

◇県シンクロナイズドスイミング選手権(22日・日本ガイシアリーナ) ①位のみ
「選手権」ソロ 杉野美月
②位 ヴェテリット 江口ひろ
③位 深井薫 佐藤 三
④位 ヒア・88(杉戸・江口・深井・佐藤・阿知波・藤原)「ジュニア」ソロ 堀田雪菜⑤位 ユニエット 桜井千秋・鶴岡志音⑥位 ヴァンダム ザ・クラブ・ヒア・88A(藤井・堀田・桜井・谷上・鶴岡・末広・安藤・

「男性同士かばい合い」

岡崎市議会で女性議員へのセクハラが相次いでいることについて、「トンデモ地方議員の問題」などの著書がある地方自治ジャーナリスト、相川俊英さんは「一般企業なら大問題。企業側は管理責任を問われるし、セクハラをした人は解雇されて当然。地方議会には一般社会の常識から懸け離れた現実がある」と指摘する。

「議会には道義的責任」

岡崎市議会では、女性議員の被害が相次いでいることについて、市議会の模範となるべき議会には、セクハラのない環境づくりを率先して行う道義的責任があるはずだ」と話す。被害者の女性が勇気を持って声を上げて、男性からは「女性にすぎや落ち度があった」と言われ、泣き寝入りするケースは多いという。「被害者への責任転嫁は、加害者の

利益につながる」と語る。さらに、「問題が司法の場に移れば対応する」という岡崎市議会の姿勢に対し、「裁判で争えば結論が出るのに、二年はかかる。十月に改選される岡崎市議会が解決を放棄し、何も言わないでいるのに等しい」と批判した。女性議員らでつくる全国フェミニスト連盟が昨年公表したアンケートでは、回答に応じた百四十三人の地方議員のうち、半数以上の七十四人が同僚議員や役所の職員から「セクハラを受けたことがある」と答えた。

◇国体ライフル射撃県予選